年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　社会　　科目 歴史総合

教　科：社会　　科　目：歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　3 組

教科担当者：（1～3組：渡辺）

使用教科書：（ 明解　歴史総合　帝国書院　　）

教科　社会　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度や，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	〔近代化と私たち〕【知識及び技能】 ●18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易を基に，18 世紀のアジアの経済と社会を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ●産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向相互に関連付けたりするなどして多面的・多角的に考察し，表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ●近代化，国際秩序の変化や大衆化，グローバル化などの歴史の変化と関わらせて，諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し，表現しようとすること。	18世紀の東アジア 結び付くアジア諸地域 18世紀のヨーロッパとアジア 産業革命のはじまり 世界市場の形成 東アジア国際関係の変化と日本の開国 世界経済の変化と日本の産業革命 市民革命と近代社会 自由主義とナショナリズム アジアの諸国家とその変容	【知識及び技能】 ●産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ●産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ●近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	〔近代化と私たち〕【知識及び技能】 ●列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ●帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ●近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとすること	明治維新と東アジアの国際関係 立憲制の広まり 帝国主義と植民地 日清戦争と華夷秩序の解体 帝国主義諸国の競合と国際関係 植民地支配と植民地の近代 20世紀はじめの世界	【知識及び技能】 ●列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ●帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ●近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	〔国際秩序の変化や大衆化と私たち〕 【知識及び技能】 ●第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ●第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現すること。	大衆社会の時代 第一次世界大戦の展開 国際協調体制の形成 ソヴィエト連邦の成立と社会主義 アメリカ合衆国の台頭と大量消費社会 アジアの経済成長と移動する人々 反植民地主義の高揚と国際秩序の変容	【知識及び技能】 ●第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ●第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，日本の参戦の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ●国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	〔国際秩序の変化や大衆化と私たち〕 【知識及び技能】 ●大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解すること。 ●世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを基に，国際協調体制の動揺を理解すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ●国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとすること。	民主主義の拡大と社会変革の動き マスメディアの発達と日常生活 世界恐慌 アジア・アフリカと大衆社会 国際協調体制の崩壊 日中戦争と深刻化する世界の危機	【知識及び技能】 ●世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを基に，国際協調体制の動揺を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ●経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ●国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3学期	〔国際秩序の変化や大衆化と私たち〕 【知識及び技能】 ●第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と日本の独立の回復などを基に，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ●第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している 【学びに向かう力、人間性等】 ●現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史に関する事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとすること。	国際協調体制の崩壊 日中戦争と深刻化する世界の危機 第二次世界大戦の勃発 第二次世界大戦における連合国と戦後構想 アジア太平洋戦争と日本の敗戦	【知識及び技能】 ●第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と日本の独立の回復などを基に，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ●第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を相互に関連付けたりするなどして，多面的・多角的に考察し，表現している 【学びに向かう力、人間性等】 ●現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史に関する事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
							合計 78